「金融教育公開授業 in 北海道（北海道札幌英藍高等学校）」

実施報告

【開催日時】①公開授業：12 月 5 日開催、②講演会：12 月 19 日開催

【場　　所】北海道札幌英藍高等学校

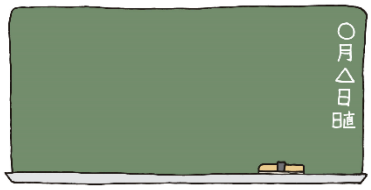
【講　　師】①公開授業：横井規子金融広報アドバイザー
②講 演 会：ダニエル・カール氏

【テ ー マ】①「社会人になる前に知っておきたいマネープランについて」
②「くらしとおかねのお役立ちヒント」

①12 月 5 日（火）公開授業

「社会人になる前に知っておきたいマネープランについて」と題した公開授業は、就職や結婚、出産、育児などの高校生が控えているライフイベントを踏まえたライフプランニングを中心に、賢くお金を運用し、使うためのポイントが主な内容となりまた。

講師が例示したライフイベントに必要な金額をもとに、参加者ひとりひとりがライフイベントとそれに必要なお金を考え、プランニングを発表してもらう場が設けられました。会場全体で一体感が醸成される中、改めてお金の使い方、価値観の多様性を感じることができました。講師は、低金利・物価高の下での資産運用の重要性を解説し、資産形成のポイントとして、プランニングや先取り貯蓄、預入期間に応じた商品選択など説明しました。株価の変動を例に、講師は「直感に頼らない運用をするためには世の中の動きに関心を持つことが大切」と説き、聴講者は多いに納得していました。



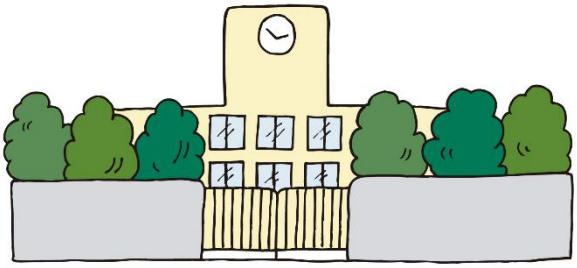
横井アドバイザー、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！

②12 月 19 日（火）講演会

ダニエル・カール先生から「くらしとおかねのお役立ちヒント」をテーマとした講演をしていただきました。

お金は汗水流して稼ぐもの、日米におけるお金に関する風潮や教育の違いなどについて、日本とアメリカでの生活経験をもとにした内容を分かりやすくお話しいただきました。特にお金に関する知識をより多く、より若いうちから、身に付けておくことがとても重要と力説され、「世間のカモにならないように、社会人として身に付けておくべきお金に関する知識を得る機会は大切だ」とおっしゃっていました。

山形弁を織り交ぜた軽妙な語り口のもと、具体的な事例に基づくメッセージが聴講者に届いたのか、講演会が終了した際に会場から盛大な拍手が寄せられました。



ダニエル・カール先生、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！